

世田谷区立深沢中学校が竣工しました。



中庭から校舎を望む

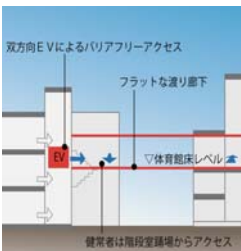


改修前



屋上テラスと中庭をつなぐ大階段

オープンな広場としての中庭



校舎から体育館へのバリアフリーアクセス



渡り廊下



正門前の増築棟

CONCEPT

深沢中学校リノベーション＝継承と刷新

既存校舎のリノベーションに、一部増築棟を組み合わせることで、これまでの深沢中のよいところや歴史を継承しながら、刷新された佇まいと使い勝手に優れた学校に生まれ変わりました。

リノベーションとは、「既存躯体を利用して、耐震性能の強化・バリアフリー・環境負荷低減措置を施すなど、新築同等の機能性と見た目を建物に付与するとともに、長寿命化を図ること」と定義されます。

『<建物・人・環境>にやさしい』を計画の柱とし、現状の問題点を改善しつつ、これからの学校としてふさわしい機能を備えた建物を目指しました。

建 建物にやさしい

既存の躯体を利用したフルスケルトン改修を行いました。その際、既存躯体の補修・補強、保護対策（外断熱）が施されました。

人 にやさしい

既存校舎を含めたバリアフリー化を図った他、教育環境の充実、憩いの場の創出、災害時対応等、使い勝手を可能な限り新築同等とすることを目標に環境整備が行われました。

環 環境にやさしい

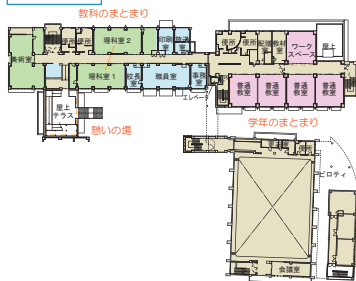
これまでの古い校舎の環境面における問題点を改善し、今の時代にふさわしいエコスクールとして生まれ変わりました。

DATA

敷地面積	: 14,860.05㎡
建築面積/建ぺい率	: 4,386.97㎡/29.52%
延床面積/容積率	: 9,199.15㎡/61.57%
構造・規模	: RC・S造
最高高さ/軒高	: 15.95m(体育館)
主なスパン	: 8.0m×9.0m
設計期間(基本・実施)	: 2014.10~2015.03
工事期間(校舎棟)	: 2015.4~2017.02
児童・生徒数	: 358名

PLAN

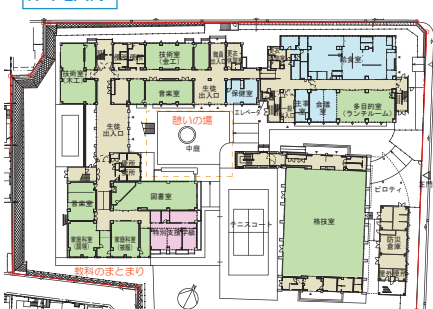
2F PLAN



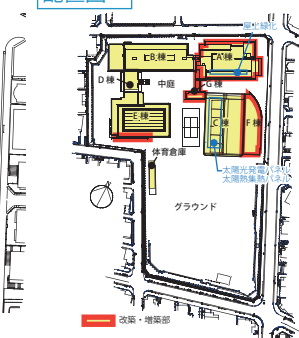
3F PLAN



1F PLAN



配置図



凡例

- 普通教室
- 特別教室
- 管理諸室

TOPICS

1. 体育館3階アリーナへのバリアフリー

渡り廊下G棟を増築し、新しいA棟(改築A棟)の新設エレベータと渡り廊下によりC棟3階アリーナへのバリアフリー動線を確保

2. 環境教育としてのエコ施策の盛り込み

環境配慮の骨子

- ・創エネ: 太陽光発電、太陽熱集熱パネル、自然光採光(採光伝送照射システム)
- ・省エネ: 断熱強化、熱負荷軽減(庇・エコフレーム)、雨水再利用、省エネ設備機器、適切な自然・機械換気
- ・節エネ: 「見える化」による環境教育



▶ <http://www.nissoken.co.jp>